



テーマ別政策形成演習



政策立案には「現場の声を聴く」ことが大切といわれますが、実際にやってみたこともないし、どのように行えばいいのかわかりません…。



「住民の日常の防災意識の向上」という身近なテーマを題材に、ヒアリング技法を実践しながら学びます。また、実務でも役立つ政策企画書フォーマットを配布し、現場の声を活かした実効性の高い政策立案のプロセスも学びます。

研修のねらい

実務の場で課題解決につながる政策を策定する能力の習得を目指します。①課題の真因分析の手法②実効性のある政策を作る上で欠かせない現場や政策対象から情報や心情を引き出すためのヒアリング、③情報整理・仮説構築の技法を演習にて学びます。 ※令和6年度は「住民の日常の防災意識の向上」をテーマとします。

対象者

政策形成に興味のある職員 ※市町村コード:420

【県】10人

【市町村】10人

カリキュラム

講師	日程	内容
(株)Publicus 代表取締役 金澤 一行	1日目	<ul style="list-style-type: none">・公共政策概論・課題の特定、ターゲットの理解、解決手法の仮説構築・既存資料を使った課題の把握・カスタマージャーニーマップ（政策対象の行動分析手法）・ヒアリング技法
	中間課題:テーマに関して身近な人にヒアリングを行う	
	2日目	<ul style="list-style-type: none">・当該政策の担当者による現状と政策の解説・政策形成ワーク課題の構造化施策の仮説構築ヒアリング結果をもとにカスタマージャーニーマップ作成
	3日目	<ul style="list-style-type: none">・政策形成ワーク（続き）企画書作成プレゼンテーション・フィードバック

いつ?どうやって?

日程	時間	手法・会場
11/8(金)・11/26(火)・11/27(水)	9:00 ～ 16:30	通所研修・自治人材開発センター 受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、 所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に・・・

準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
研修生の心得／ 会場地図	受講前に「研修生の心得」「会場地図」等を 広域連合 HP で確認してください。	 
注意点	<ul style="list-style-type: none">● パソコンを使用してペーパーレスで実施します。 可能な限りパソコンをご持参ください。持参できない方はお申し出ください。	
欠席届 (遅刻・早退等)	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。	 

